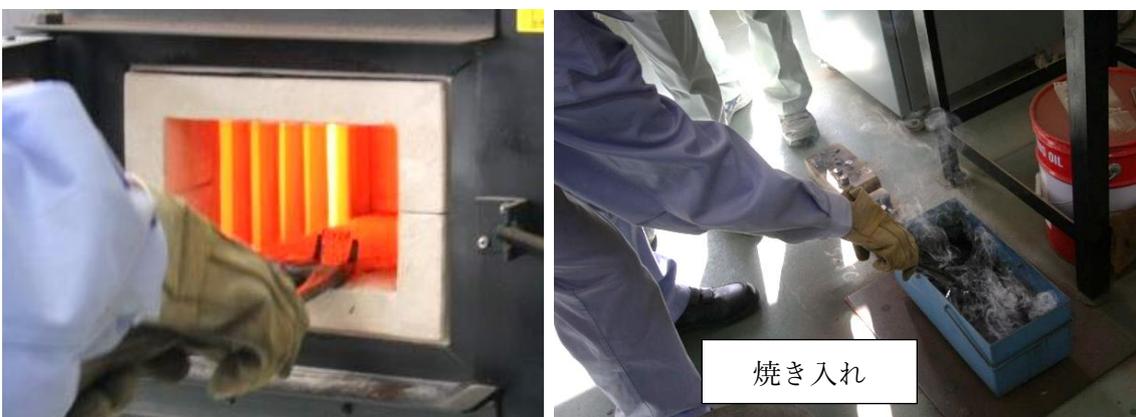


【機械・ロボット科3年】熱処理と組織変化



令和元年11月、機械・ロボット科3年生の実習において、熱処理と組織変化について試験を行っています。

鋼がもっている優れた性質は炭素量や加工の程度によって変化する。さらに、加熱や冷却の操作、つまり熱処理によって使用目的により適した性質を得ることができる。

今回の実習では、熱処理の方法（焼き入れ、焼き戻し、焼きなまし、焼きならし）を学び、熱処理によって生じる硬さや組織変化について調べることを目的としています。